

需要動向調査結果とビックデータとの比較分析結果



令和3年2月

玉造商工会

I. 調査の概要

1. 調査目的

伝統工芸品・食品等土産品・特産品等の需要動向に関する調査実施後、集めたデータとビッグデータとの比較分析を行い、結果を事業者にフィードバックすることで販売促進に資することを目的とする。

2. 調査実施日

令和2年12月18日（金）～令和3年2月15日（月）

3. 調査内容

職と食の手しごと展アンケート回答者の年代別構成比と株式会社NTTドコモ「モバイル空間統計 人口マップ」（ビッグデータ）の年代別構成比を比較し、年代別の関心度の高さについて分析を行った。

4. 使用データ

職と食の手しごと展アンケート集計結果
株式会社NTTドコモ「モバイル空間統計 人口マップ」（仙台駅周辺）

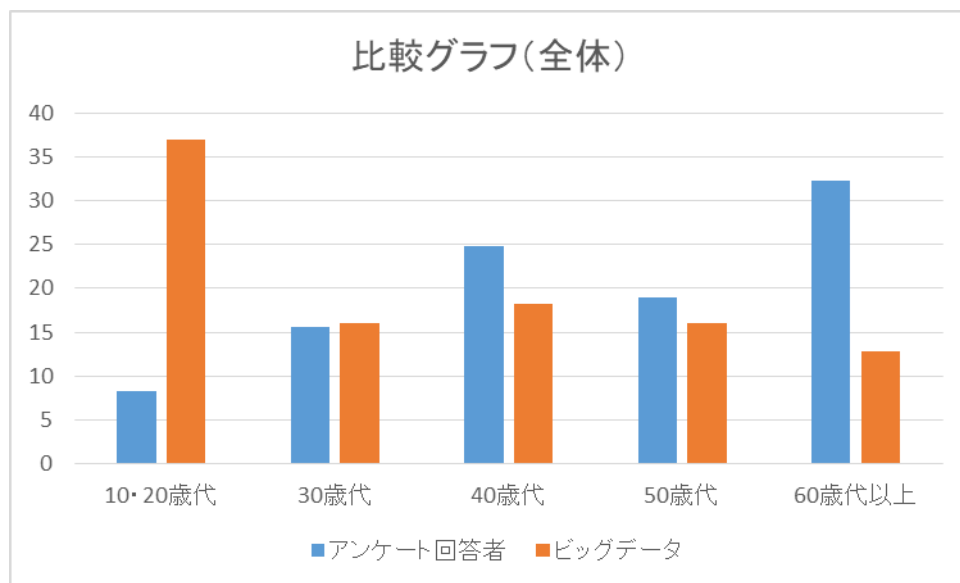
Ⅱ. 調査の結果

「職と食の手しごと展アンケート集計結果」の年代別構成比と「モバイル空間統計 人口マップ」(以下、ビッグデータと略す)の年代別構成比を比較した結果は次のとおりである。

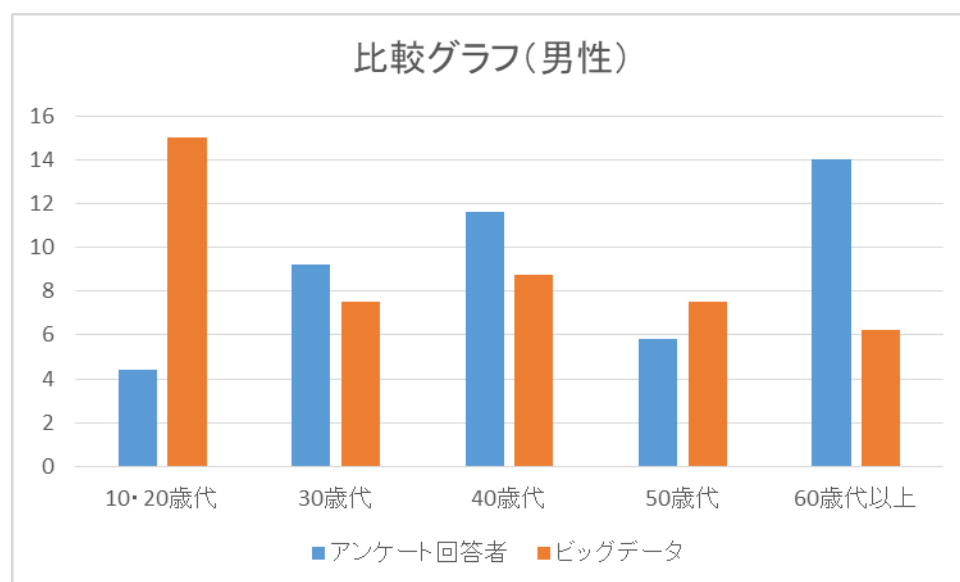
【アンケート回答者>ビッグデータの場合】は当該年代の関心度が高く、

【アンケート回答者<ビッグデータの場合】には、当該年代の関心度が低いことがわかる。

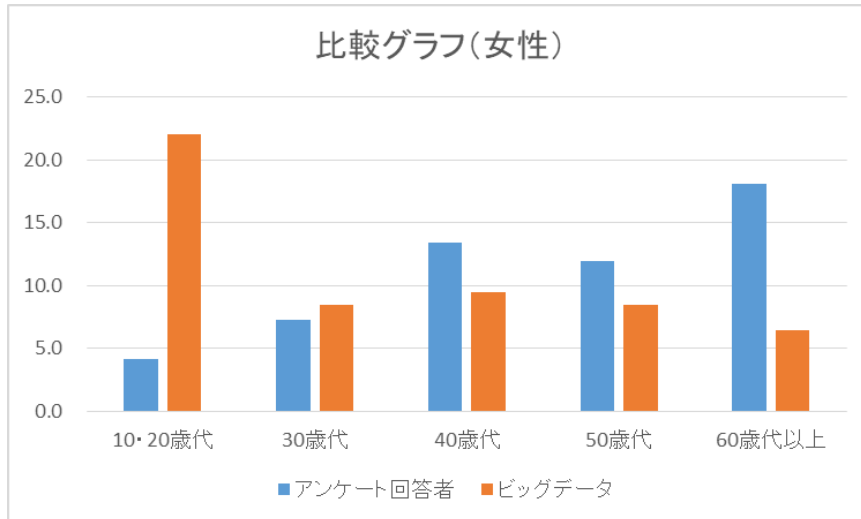
【比較 (全体)】



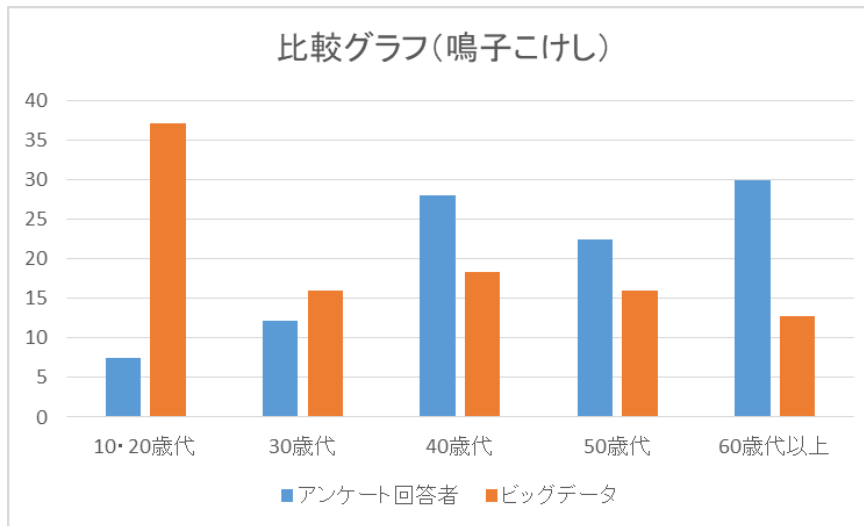
【比較 (男性)】



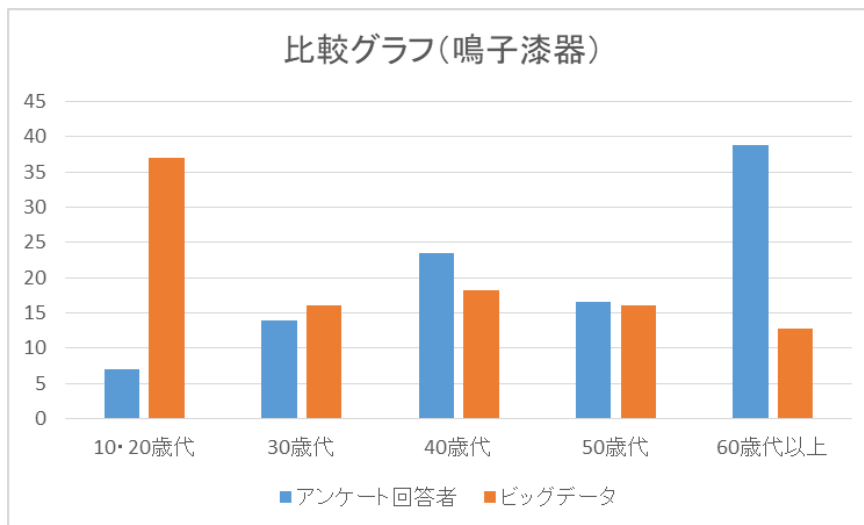
【比較（女性）】



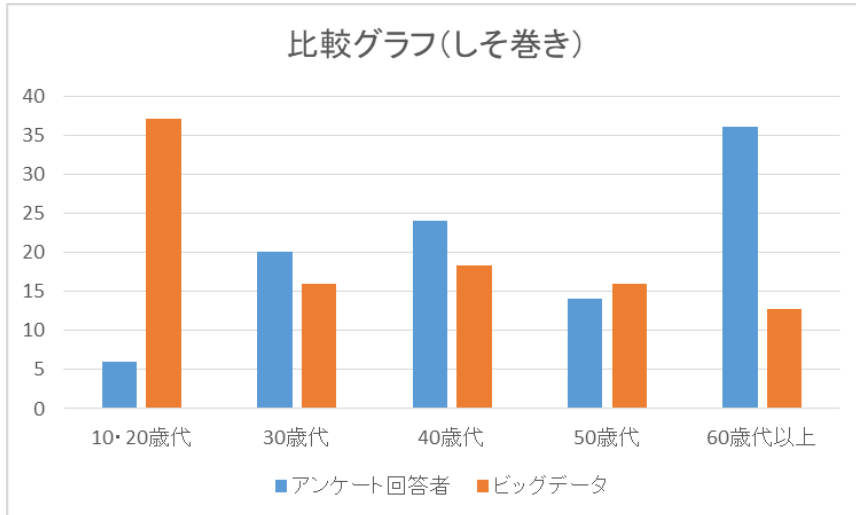
【比較（鳴子こけし）】



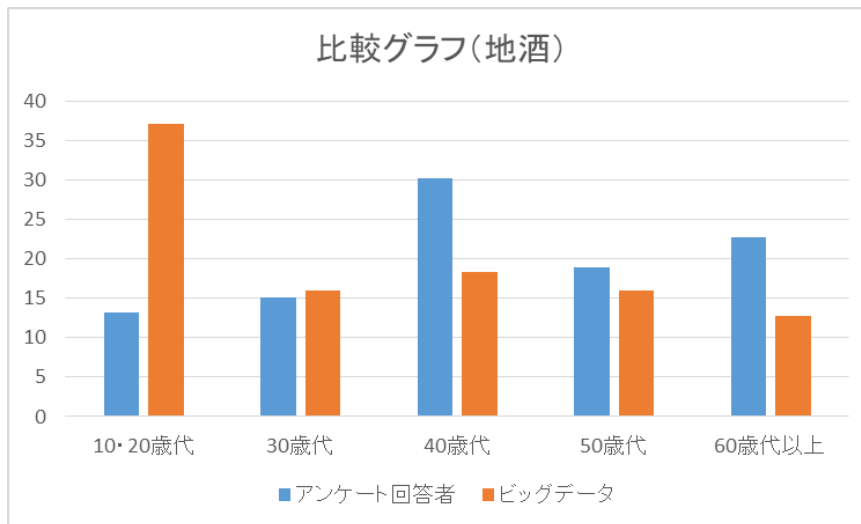
【比較（鳴子漆器）】



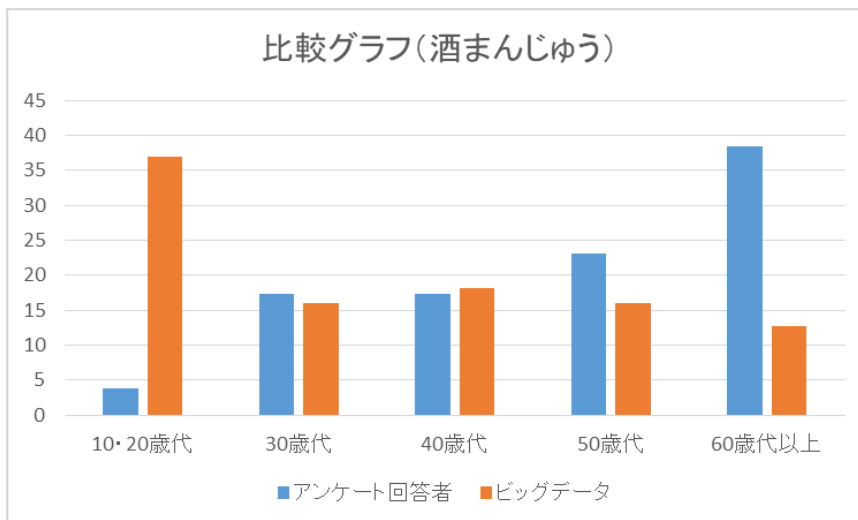
【比較（しそ巻き）】



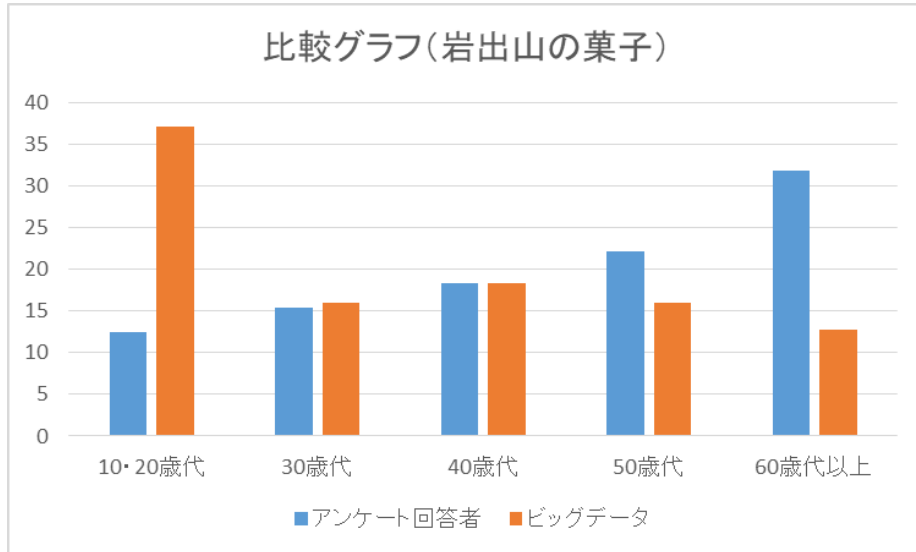
【比較（地酒）】



【比較（酒まんじゅう）】



【比較（岩出山の菓子）】



【比較（糀甘酒）】

